



この広報紙は共同募金の
配分金等を財源にして発
行しています。



ひがしいず

VOL.49

社協だより



◆主な掲載内容◆

- ボランティアだより…………… 2～3 P
- 社会福祉協議会事業報告、決算…………… 4 P
- 社会福祉協議会事業計画、予算…………… 5 P
- フードドライブを実施します!!…………… 6 P
- 学習支援教室のご案内…………… 7 P
- お知らせコーナー…………… 8 P

6月16日(土)、東伊豆町町立体育センターで行われた、子ども会球技大会。熱戦が繰り広げられ、優勝は白田子供会チーム、準優勝は田町向井Bチームとなりました。2チームは賀茂郡球技大会にも出場しました。

——— 安心して暮らせる福祉充実の町を目指して ———

平成30年7月5日発行/社会福祉法人 東伊豆町社会福祉協議会 賀茂郡東伊豆町白田306
TEL.0557(22)1294 / FAX.0557(23)0999 <http://www.i-younet.ne.jp/~shakyou/> mail:shakyou@i-younet.ne.jp

アだより

る時にみんなで！★



東伊豆町ボランティア連絡協議会の 平成30年度の活動がスタートしました！

4月25日に、保健福祉センターにおいて、平成30年度東伊豆町ボランティア連絡協議会の総会が行われました。

25名の参加があり、平成29年度の活動報告と、平成30年度の活動計画、役員改選が行なわれました。

また、太田町長、平井社協長からもご挨拶とともにこれまでの活動に対し、労いの言葉をいただきました。

総会において、平成30年度、平成31年度の役員は次のとおりとなりました。2年間、ボランティア連絡協議会の運営を行います。

理事会

- ・会長……………鳥澤 ますみ
- ・副会長……………小林 正子
- ・理事……………鈴木 邦子
- ・理事……………横山 成美
- ・理事……………弘 中 久 男
- ・理事……………高 羽 美津子
- ・理事……………稲 葉 桂 子

高齢者部会

- ・部長……………稲葉 桂子
- ・副部長……………田所 香代子

障害者部会

- ・部長……………鈴木 邦子
- ・副部長……………木下 文子

幼児児童部会

- ・部長……………横山 成美
- ・副部長……………太田 明美

男性部会

- ・部長……………弘 中 久 男
- ・副部長……………高橋 四郎

レクリエーション部会

- ・部長……………高羽 美津子

ここからは部会の紹介です。

幼児・児童部会

横山成美部長・太田明美副部長

子どもたちは、親御さんはもちろんのこと、地域にとっても大きな宝です。地域で支えるべく、地域の方々のご参加もお待ちしております。是非足を運んで下さい。

こどもの広場は毎月1回、土曜日の午前中に《子どもが安心して遊べる場所作り》を目的に行なっています。教育委員会、民生児童部、稲取高校ボランティア部の皆さんの協力を頂いています。是非一度、親子で、遊びに来て下さい。

- ・熱川小学校……………7月21日・10月20日
1月19日
- ・稲取小学校……………4月21日・6月9日
9月15日・11月17日
2月16日
- ・町立図書館……………5月19日

※ボランティア体験会

8月6日 小学4年〜中学3年
※こどもボランティアお楽しみ会

12月8日 幼稚園児〜小学6年

参加申込みをお待ちしています

ボランティア

★できることをでき



高齢者部会

稲葉桂子部長・田所香代子副部長

ふれあいサロンは基本的に毎月1回開催されます。高齢者の方々の仲間づくり、友達づくりを勤める会です。参加をお待ちして居ります。

《ふれあいいきいきサロン》

- ・大川サロン……………大川公民館
- ・北川サロン……………北川防災センター
- ・奈良本サロン……………奈良本公民館
- ・片瀬健康サロン……………片瀬防災センター
- ・湯ヶ岡サロン……………湯ヶ岡公民館
- ・白田浜サロン……………白田浜公民館(隔月)
- ・稲取サロン……………いきいきセンター

《小物いっしょの会》

毎月第2・4金曜日保健福祉センターで活動中です。手伝って下さる方、材料の布を募集しています！

男性部会

弘中久男部長・高橋四郎副部長

男子力(っ)を使って、今年度も他の部会活動を「縁の下から」支えています。小学校の遊び見守り「放課後見守隊」や介護者倶楽部・サマーボランティアアスクール等へ参加・協力をしています。

障害者部会

鈴木邦子部長・木下文子副部長

障害者の社会参加や交流を目指した活動の支援を行います。

「身体障害者福祉会行事」や「ほほえみの会」のお手伝いや毎月2回目の見えない方々へ町の広報誌等を録音して送っている「声のたより」等の活動がそれに当たります。一緒に活動できる方を募集しています。

レクレーション部会

高羽美津子部長

地域の高齢者施設や病院、いきいきサロン、幼児児童部の行事などで舞踊、フラダンス、演奏、歌などを通して、そこで生活している方々との親睦をはかり、生活に潤いをもたらし、楽しい1日が過ごせるようにとの思いで活動しております。

出演の依頼がある方はご連絡をください。



急募

特技をお持ちの方

皆さんの中で、特技をお持ちの方いませんか？

特技とは、まさに「特別な技術」!!
眠らせておくにはもったいない!!

是非、ボランティアに登録して、その特技を活かしてください!!

もちろん、特技はないけど、ボランティアとして活動してみたいという人も大歓迎!!

ボランティアは遠い存在ではなく、日本全国どこでも皆さん活動している身近な存在です。是非一緒に活動しましょう!!

連絡はボランティアセンターへ
電話 23・1103



平成29年度 事業報告並びに決算報告

平成29年度の社会福祉協議会の主な事業

1. 高齢者福祉事業

- ・ 成年後見事業 利用者 1名
1市5町での市民後見人養成講座の開催 3名参加
- ・ 日常生活自立支援事業 利用者 6名 年間支援63回
- ・ 生きがい活動支援通所事業
生きがいデイサービス 年95回 677名
各種趣味講座 8講座の開催

2. 障害者福祉事業

- ・ 障害福祉サービス
障害者へのヘルパー派遣、同行援護
- ・ 移動支援事業 利用者10名 13回
障害者の外出援助
- ・ 声の広報 利用者 6名
- ・ 身障者の集い「ほほえみの会」

3. ボランティア活動及び福祉教育の推進

- ・ ボランティアセンター事業
ボランティア体験会 8月10日開催 13名参加
こどもの広場 年9回開催 55名参加
ボランティアお楽しみ会 12月9日開催 18名参加
- ・ ボランティア連絡協議会
- ・ 災害ボランティア協議会
災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催 4名修了
- ・ 傾聴ボランティアフォローアップ講座の開催 12名修了

4. 介護保険のサービス向上、制度の健全な普及

- ・ 居宅介護支援事業
- ・ 訪問介護事業
- ・ 通所介護事業



5. その他

- ・ 小口福祉資金貸付事業 貸付10件
- ・ 健康福祉ふれあい広場 11月19日開催 来場者581名
- ・ 社協だよりの発行 7月、11月、3月の年3回発行
- ・ 福祉用具の貸出 車椅子16件
- ・ 共同募金事業 1,643,882円の募金が集まりました
- ・ 生活困窮者自立支援事業 相談件数14件
- ・ 福祉関係団体支援
- ・ 静岡県ふじのくに型学びの心育成支援事業
夏季休業 12日間実施 参加者126名
冬季休業 4日間実施 参加者46名
通学期間 11月～3月 参加者9名
- ・ フードバンクの利用件数 27件
- ・ フードライブの実施 夏季18kg、冬季20kg
合計38kgの食材を提供していただきました

平成29年度 決算書 (単位：円)

収入	科目	金額
会費収入		1,315,900
寄附金収入		504,575
経常経費補助金収入		7,912,812
受託金収入		11,500,782
貸付事業収入		216,000
事業収入		626,600
介護保険事業収入		43,322,923
障害福祉サービス等事業収入		3,609,200
受取利息配当金収入		7,032
その他の収入		202,400
積立資産取崩収入		6,273,236
拠点区分間繰入金収入		771,768
サービス区分間繰入金収入		1,456,952
合計		77,720,180

支出	科目	金額
人件費支出		75,513,703
事業費支出		9,180,810
務費支出		6,418,851
貸付事業支出		278,000
共同募金配分金事業費		946,280
固定資産取得支出		352,952
拠点区分間繰入金支出		771,768
サービス区分間繰入金支出		1,456,952
合計		94,919,316

収入合計 77,720,180円
 支出合計 94,919,316円
 差引残高 ▲ 17,199,136円

法人単位貸借対照表 (単位：円)

資産の部	資産の部			負債の部	負債の部		
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	30,389,614	46,657,804	-16,268,190	流動負債	5,003,163	5,332,217	-329,054
現金貯金	22,021,271	35,732,836	-13,711,565	事業未払金	790,353	604,514	185,839
事業未収金	8,006,623	10,563,248	-2,556,625	預り金	1,213,990	1,180,790	33,200
未収金	361,720	361,720		職員預り金	537,531	-99,283	711,907
固定資産	21,456,634	25,839,037	-4,382,403	賞与引当金	2,386,196	3,646,196	-1,260,000
基本財産	1,100,000	1,100,000		固定負債	19,036,720	23,688,676	-4,651,956
定期預金	1,100,000	1,100,000		退職給付引当金	19,036,720	23,688,676	-4,651,956
その他の固定資産	20,356,634	24,739,037	-4,382,403	負債の部合計	24,039,883	29,020,893	-4,981,010
車輛運搬具	211,679	90,015	121,664	純資産の部			
器具及び備品	570,704	422,815	147,889	基本金	1,100,000	1,100,000	
退職給付引当資産	19,036,720	23,688,676	-4,651,956	基本金	1,100,000	1,100,000	
その他の積立資産	537,531	537,531		その他の積立金	537,531	537,531	
				次期繰越活動増減差額	26,168,834	41,838,417	-15,669,583
				次期繰越活動増減差額	26,169,834	41,838,417	-15,669,583
				(うち当期活動増減差額)	-15,669,583	-10,966,712	-4,702,871
				純資産の部合計	27,806,365	43,475,948	-15,669,583
資産の部合計	51,846,248	72,496,841	-20,650,593	負債及び純資産の部合計	51,846,248	72,496,841	-20,650,593

平成30年度東伊豆町社会福祉協議会事業計画

1. 高齢者福祉事業

- ・高齢者お楽しみ会への支援
- ・日常生活自立支援事業
- ・生きがい活動支援通所事業
- ・生きがいデイサービス



9つの趣味講座（囲碁、陶芸、ストレッチ、パン粘土、ちぎり絵、アートフラワー、男の料理、ストレッチステップアップ、ゆるゆる倶楽部）

2. 障害者福祉事業

- ・障害者福祉サービス
- ・障害者へのヘルパー派遣、同行援護
- ・移動支援事業
- ・障害者の外出援助
- ・声の広報
- ・身障者の集い「ほほえみの会」



3. ボランティア活動及び福祉教育の推進

- ・ボランティアセンター事業
- ・ボランティアスクール
- ・ボランティアお楽しみ会
- ・こどもの広場
- ・ボランティアの登録
- ・災害ボランティア協議会
- ・ボランティア連絡協議会
- ・傾聴ボランティア養成講座

4. 介護保険のサービス向上、制度の健全な普及

- ・居宅介護事業
- ・訪問介護事業



5. その他

- ・小口福祉資金貸付事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・健康福祉ふれあい広場
- ・社協だよりの発行
- ・車椅子の貸出



- ・生活支援コーディネーター事業
- ・法人後見事業
- ・福祉団体支援
- ・共同募金事業
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・静岡県ふじのくに型学びの心育成支援事業、家計相談事業



収入

平成30年度 収支予算書

支出

(単位：円)

科 目	金 額
会費収入	1,318,000
寄附金収入	400,000
経常経費補助金収入	10,050,000
受託金収入	13,470,000
貸付事業収入	100,000
事業収入	693,000
介護保険事業収入	25,570,000
障害福祉サービス等事業収入	3,652,000
受取利息配当金収入	36,000
その他の収入	144,000
積立資産取崩収入	7,000,000
サービス区分間繰入金収入	2,288,000
合 計	64,721,000

科 目	金 額
人件費支出	48,148,000
事業費支出	6,293,000
事務費支出	6,476,000
貸付事業支出	260,000
共同募金配分金事業費	956,000
サービス区分間繰入金支出	2,288,000
予備費支出	300,000
合 計	64,721,000

収入合計 64,721,000円
 支出合計 64,721,000円
 差引残高 0円

● 社協会費のご協力をお願い ●

社会福祉協議会は社会福祉活動を推進することを目的とする非営利の民間組織であり、昭和26年に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づいて設置されています。地域に暮らす住民の皆様や、民生委員児童委員、保健・医療・福祉などの関係機関の参加協力のもと、様々な福祉サービスやボランティア活動の支援など、その地域の特性に応じた地域福祉活動に取り組んでいます。その地域福祉活動を支える重要な財源として、地域のみなさまから毎年一世帯あたり300円（年額）を一般会費としてお願いしております。

ご協力につきましては行政区の区長様を通じてお願いしておりますので、本年度も何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

問い合わせ：東伊豆町社会福祉協議会 ☎22-1294

フードドライブを実施します!!



実施主体：フードバンクふじのくに
開催日程 2018年8月1日～8月31日

フードバンクってなに？

フードバンクとは品質に問題のないものの、やむなく捨てられてしまう食品を無償で提供していただき、支援を必要とする福祉施設や行政・社会福祉協議会・支援団体を通じて食べる物がなくて困っている方へ食品をお渡しする活動です。

1960年に米国で生まれ、日本も全国各地で活動を行う団体が増えてきています。

フードドライブってなに？

フードドライブとは、家庭に眠っている食品を学校や職場、食品募集受付施設などに集めて、フードバンクに寄付する食品寄付運動です。

寄付していただいた食品は行政や社会福祉協議会・支援団体を通じて食べる物がなくて困っている方々にお渡ししています。

■ 食べ物を寄贈する時の注意

- ①賞味期限が2ヶ月以上あるもの
- ②賞味期限が明記されているもの
- ③未開封であるもの
- ④破損で中身が出ていないもの
- ⑤お米は常識の範囲で古くないもの
- ⑥生鮮食品の寄贈は受け付けておりません。

■ 希望食品

- ・お米
- ・缶詰、瓶詰してあるもの
- ・レトルト食品
- ・インスタント食品
- ・調味料等
- ・飲料（ジュース、コーヒー、紅茶等）
※常温で保存が効くもの。



■ フードドライブBOX 設置箇所は下記の通りです。

- ①東伊豆町保健福祉センター（東伊豆町白田306）
- ②東伊豆町役場（東伊豆町稲取3354）
- ③東伊豆町立図書館（東伊豆町奈良本908-8）



お問合せ先：東伊豆町社会福祉協議会

☎ 0557-22-1294

学習支援教室のご案内

＜静岡県ふじのくに型学びの心育成支援事業（東伊豆地域）のご案内＞

こんなことで、お困りではありませんか？

経済的な理由で、
お子さんを塾に行かせる
ことが難しい

周りにお子さんの
勉強を教えられる
人がいない

家では、お子さんが
集中して勉強することが
できないかも…



学習支援は、ささやかではありますが、

こんな希望をもっているお子さんを応援することができます。

- ・学校の勉強が少しでもわかるようになりたい。 ・自分のやりたい勉強ができて、志望する高校に進学したい。
- ・収入の安定した仕事に就いて、家計を助け、自立したい等々。

通学期間中及び夏季休業中、小・中学生に対して学習支援等を行い、将来の進路選択の幅を広げるお手伝いをします。教育支援員（教員免許有資格者等）やサポートスタッフが丁寧に対応します。

また、学習支援のサポートだけでなく、お子さんが安心できるような「居場所」となることも目的としています。

※参加要件等が御座いますので、一度ご連絡ください。

info

事業実施団体：社会福祉法人 東伊豆町社会福祉協議会

設置場所：東伊豆町保健福祉センター 多目的室、作業室、相談室
(〒413-0304 静岡県賀茂郡東伊豆町白田306)

連絡先：☎ 0557-22-1294 (社会福祉法人東伊豆町社会福祉協議会)

開催日時：《通学期間中》

8/29、9/12、9/26、10/24、10/31、11/14、11/28、12/5、12/19、1/9、
1/30、2/13、2/27、3/6、3/20 の計15日間

※開催日は水曜日となります。15時00分～17時00分

《夏季休業》

7/26(木)、7/30(月)、8/1(水)、8/3(金)、8/6(月)、8/8(水)、8/10(金)、
8/15(水)、8/17(金)、8/20(月)、8/22(水)、8/24(金)の計12日間。

9時30分～11時30分



お知らせコーナー

真心をありがとうございます！

寄附の紹介

- 匿名……………寄附金 100,000円、お米券11キロ
- 東伊豆町ボランティア連絡協議会様…寄附金 401,314円
- ふれあい基金（東伊豆町ボランティア連絡協議会）様
……………寄附金 1,000,000円
- 小物作りの会様……………寄附金 40,000円

東伊豆町の災害ボランティアコーディネーターが不足しています。

東伊豆町では有事の際のボランティアコーディネーターが不足しています。全国で豪雨や火山の噴火などの自然災害が多発する中、この東伊豆町においてもそういった被害がいつ起きても不思議ではありません。また平成23年の東北地方太平洋沖地震から7年が経過し、災害に関する意識や関心の薄れは否めません。

平成7年に起こった阪神淡路大震災のときは、災害ボランティアを志す人々が、全国から被災地に駆けつけるという事態を引き起こしました。これはとても喜ばしいことのはずですが、現実には、かえって地域に迷惑をかけてしまうということが多々生じてしまいました。手伝いたいと思っているのに、どこにそんな場があるかわからない、何をしたらいいのかわからない。役場にその問い合わせが殺到し行政の機能を麻痺させる、ボランティアが避難所スペースの多くを使ってしまうということも多々あり、ボランティア活動の希望者が被災地になだれ込むことが社会問題になってしまいました。災害が起きたとき、多くのボランティア活動の希望者が駆けつけてくれる、しかしニーズを適切に見つけることができないということが、解決が求められる新たなニーズになったわけです。

また、災害にあって家が壊れてしまった、業者に頼みたくても来てくれない、当てにできる家族もいない。誰かに手伝えてほしいと思っているのに、どこにそんな人がいるのかわからない。このような被災者と、災害ボランティア活動希望者の、双方のニーズに対応する機能として生まれたのが、災害ボランティアコーディネーターです。この二つを結びつける人または機能を災害ボランティアコーディネーターと言います。この機能の充実と成長は、この町での災害ボランティア活動をしやすくし、経験の少ない一般市民であっても少しの努力で災害ボランティア活動に参加でき、万が一の災害に備えたこの町の貴重な資源となります。

平成30年度の災害ボランティア協議会の活動計画として、災害ボランティアコーディネーターの養成講座はもちろん、災害ボランティアセンターの立上訓練や避難所の運営訓練等を重ね、この東伊豆町の防災意識の向上や体制整備を進めていきたいと考えていますので、災害ボランティア協議会に登録し、共に活動していただける方を募集します。



災害ボランティア
コーディネーター
募集中！



連絡先

東伊豆町災害ボランティア協議会
事務局 東伊豆町社会福祉協議会 土屋
TEL 0557-22-1294